

令和7年度 愛媛大学地域創生イノベーター育成プログラム(南予)

必修科目(ステージⅠ、ステージⅢ)

ステージ	年	月	日	曜日	時限	講義番号	科目名	講義題目	担当	受講方法	場所	備考							
Ⅰ 愛媛県及び南予地域の現状と課題を知る	7	26	土		1	1	愛媛大学による地域創生の取り組み	愛媛大学のビジョン・戦略・取り組みについて	地域協働推進機構・機構長	杉森 正敏	南予センター	・受講生各自で南予センターに集合							
					2	2	プロジェクトのガイダンス	プログラムの履修ガイダンス(自らの成長につながるレポートの作成方法)	地域協働センター南予センター長	松村 暢彦									
					3	3		グループディスカッション	地域協働センター南予センター長、プロジェクト担当教員	松村 暢彦 前田 眞 笠松 浩樹 大本 敬久									
4																			
Ⅰ 愛媛県及び南予地域の現状と課題を知る	7	23	土		1	4	愛媛県及び南予地域の現状	地域課題の抽出と明確化の方法	地域協働推進機構客員教授	前田 眞	対面	・受講生各自で南予センターに集合							
					2			ファンリテーションとグラフィックコーディング(1)	えひめの板書屋	岩下 紗矢香									
					3			ファンリテーションとグラフィックコーディング(2)	えひめの板書屋	岩下 紗矢香									
					4	6	愛媛県及び南予地域の現状		愛媛大学理工学研究科教授	堀 理恵									
					2	7	愛媛県及び南予地域の現状	地域別人口推計をまちづくりに活かす	地域レジリエンス学環准教授	大久保 武									
					3			愛媛県内の災害史に関する講義	地域協働推進機構准教授	大本 敬久									
					4			愛媛の歴史と文化—愛媛県歴史文化博物館の展示案内—	地域協働推進機構准教授	大本 敬久									
					1	9	3	月・祝		9			愛媛県及び南予地域の現状	災害の世代を生き抜く産官学民連携～全世代への防災教育～	地域レジリエンス学環准教授	芝 大輔	吉田町	・受講生各自で吉田高等学校に集合(現地解散)	
					2								10	フィールドワーク(地域の文化資源の継承と活用)	吉田秋祭りの概要と継承の課題(講義)	地域協働推進機構准教授			大本 敬久
					3									吉田秋祭りの現地調査(見学)及びふりかえり	地域協働推進機構准教授	大本 敬久			
					4									地域協働推進機構准教授	大本 敬久				
					Ⅲ南予地域での課題解決の提案	8	10	土		1			11	プロジェクト	プロジェクト中間発表について	地域協働推進機構准教授	大本 敬久	南予センター	・受講生各自で南予センターに集合
2	プロジェクト中間発表およびディスカッション(2コマ)	地域協働センター南予 松村暢彦、前田眞、笠松浩樹、大本 敬久																	
3																			
2	12	プロジェクト	プロジェクト成果発表およびディスカッション(2コマ)	地域協働センター南予 松村暢彦、前田眞、笠松浩樹、大本 敬久															
3																			
4										プログラム振り返り	プログラムの振り返りワークショップ								

1限目	09:00～10:30
2限目	10:50～12:20
3限目	13:30～15:00
4限目	15:20～16:50

南予センター:地域協働センター南予
 県歴博:愛媛県歴史文化博物館
 吉田町:吉田高等学校 外